

CUC GROUP

医療という希望を創る。

CUCグループ紹介

はじめまして。CUCグループです。

私たち、2014年の設立以来、「医療という希望を創る。」の使命のもと、医療課題の解決に向き合う企業グループです。

「シーユーシー」の社名は「Change Until Change (変わるまで、変える)」の頭文字から生まれました。「自らの変化を恐れず医療に貢献していく、という私たちが最も大切にしている価値観を表す言葉です。

医療機関支援事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業の3つの事業領域を展開し、コロナ禍においては、ワクチン接種支援サービス・在宅治験・健康観察支援サービスなど行政機関・企業と連携した事業を新たに創出しました。また、入院医療から在宅医療、終末期ケアにわたる幅広いサービスを垂直的に提供することにより、あらゆる方向から医療の課題解決に取り組んでいます。2019年より海外事業を開始し、2023年現在では、日本、ベトナム、インドネシア、アメリカに活動範囲を拡大しています。

子どもたちの世代に、持続可能な医療をつなぐために。私たちは「患者視点の医療の普及」を決してあきらめることなく、新たな挑戦を続けていきます。

Change Until Change

変わるまで、変える。

Index

01 COMPANY

グループを知る

- P5 CUCグループとは
- P6 グループ沿革
- P7 CUCグループの事業構造
- P8 CUCグループが向き合う
社会課題
- P11 CUCグループの事業データ
- P12 企業情報
- P13 主要グループ会社 企業情報
- P14 役員紹介

02 PHILOSOPHY

理念を知る

- P16 私たちの理念
- P17 Mission
私たちの使命
- P18 Statement
私たちの使命の出発点
- P20 Way
私たちの歩み方

03 BUSINESS

事業を知る

- P26 医療機関向け支援事業
- P28 ホスピス事業
- P29 居宅訪問看護事業



01 COMPANY

グループ を知る

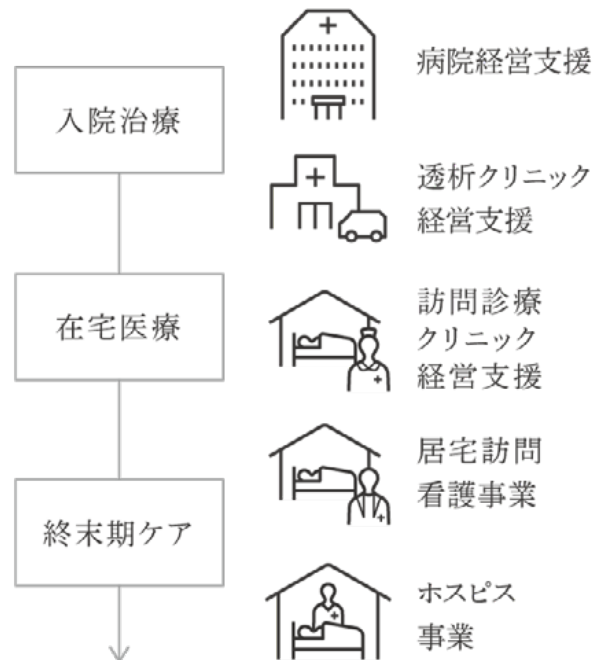
- ・ CUCグループとは
- ・ グループ沿革
- ・ CUCグループの事業構造
- ・ CUCグループが向き合う社会課題
- ・ CUCグループの事業データ
- ・ 企業情報
- ・ 主要グループ会社 企業情報
- ・ 役員紹介

CUCグループは、医療機関支援事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業の3つの事業領域を展開しています。コロナ禍においては、ワクチン接種支援サービス・在宅治験・健康観察支援サービスなど行政機関・企業と連携した事業を新たに創出しました。また病院経営支援から訪問診療クリニック支援、居宅訪問看護、ホスピスにわたる幅広いサービスを垂直的に提供することにより、あらゆる方向から医療の課題解決に取り組んでいます。今後も当社グループが一丸となり医療を取り巻く環境を進歩させ、患者様、医療従事者、そして社会の希望を、日本と世界に創出していきます。

■ 事業構造



■ 医療機関支援から居宅訪問看護、ホスピスの垂直統合



CUC

支援先医療機関に対し、運営支援から売上成長支援まで、様々なソリューションをワンストップで提供

CUC HOSPICE

グループ会社シーユーシー・ホスピスを通じたホスピス型住宅の運営等

訪問看護のソフィアメディ
Sophiamedia

グループ会社ソフィアメディを通じた居宅訪問看護サービスの提供

2014.8
 エムスリードクターサポート
 株式会社設立



2014

2015

2015.4
 病院向け
 医療機関支援開始



2016.11
 透析医療機関支援開始



2016

2017

2017.3
 エムスリーナースサポート株式会社
 (現 株式会社シーユーシー・ホスピス)
 設立

CUC
 HOSPICE



2017.11
 不動産賃貸事業
 株式会社ジェイ・アイ・シー
 連結子会社化
 (現 株式会社シーユーシー・
 プロパティーズ)

2018.1
 ソフィアメディ株式会社
 連結子会社化

訪問看護のソフィアメディ
Sophiamedi



2018.2
 給食事業開始
 有限会社ワイ・ケー・メディカル
 連結子会社化
 (現 株式会社シーユーシー・フーズ)

2018

2019

2019.8
 株式会社シーユーシーへ
 社名変更

CUC

2019.12
 ベトナムにて病院向け
 医療機関支援開始



2020.1
 インドネシアにて
 透析医療機関支援開始

2020.2
 株式会社日本政策投資銀行との
 業務資本提携

2020.6
 Jリーグ検査センター (JTCT)
 運営開始

2020.6
 支援先病院に
 検査ラボ・PCR検査場開設

2020.10
 眼科向け医療機関支援開始

2020.11
 小児科向け医療機関支援開始

2020

2021

2021.2
 世田谷区自宅療養者健康観察
 センター運用開始 (ソフィアメディ)

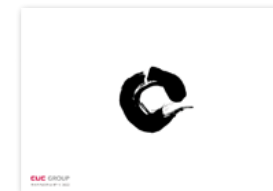
2021.4
 CUC Partners Philosophy
 完成・発表

2021.6
 大規模ワクチン接種会場運営支援
 (ワクチン接種支援サービス) 開始

2021.12
 創業支援事業 (在宅治験) 開始
 (ソフィアメディ)

2022.8
 CUC グループ初の
 サステナビリティレポートを発表

「LACP 2021/22 Vision Awards Annual Report Competition」
 3部門受賞



2022.9
 「Nhi Dong 315」に投資
 (ベトナム)

2022

2023

2023.1
 株式会社ネイチャー外2社を
 連結子会社化

2023.2
 CUC グループ本社オフィスを
 田町へ移転

2023.5
 合弁会社 PT CUC Cipta
 Husada を設立 (インドネシア)

2023.6
 東京証券取引所
 グロース市場へ新規上場

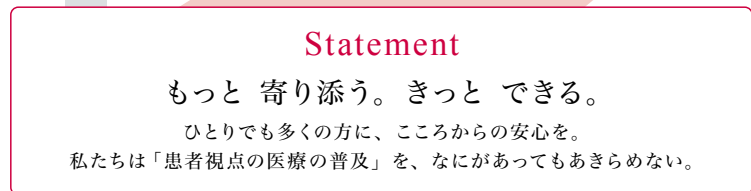
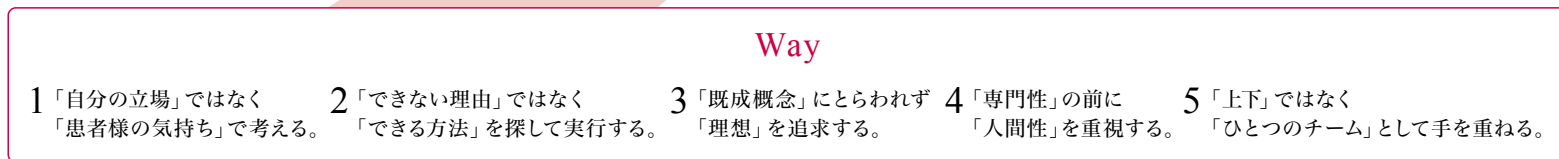
2023.7
 CUC America Inc. を設立
 (アメリカ)

CUCグループの事業構造 ※ 2023年3月時点

領域の拡大



多様なステークホルダーとの連携・協業
(行政機関、民間企業、大学・研究機関、学識経験者など)



CUCグループが向き合う社会課題

日本には、医療課題が山積しています。急速な少子高齢化に伴い、労働人口は減り続け、国の社会保障費は増大。経営者の高齢化により後継者不足に陥る病院やクリニックが全国各地に散見されます。また、海外に目を向ければ、未整備な医療環境や医療水準の不均衡、生活習慣病患者の急増などで、多くの命が失われている

現状があります。私たちCUCグループは、創業当初よりこのような課題に向き合い、苦しむ医療の現場を目の当たりにする中で、変革の必要性を強く感じ、あらゆる方向から課題解決に取り組んでいます。

目指す未来
医療という希望



医療職の
過重労働

日本の
超高齢化

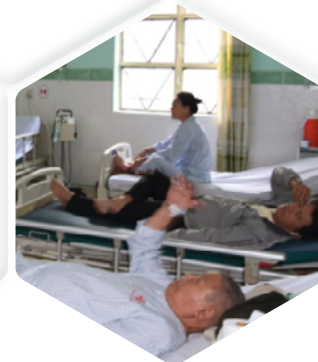
医療費の増大

多くの病院で
後継者不在

孤独死の
増加

過疎地の
医療アクセス
格差

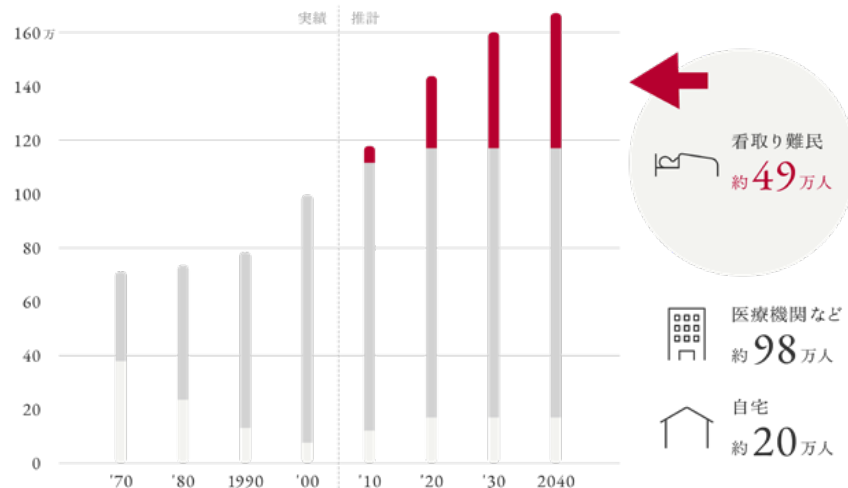
世界の
生活習慣病
蔓延



途上国の
医療資源
不足

01 COMPANY | CUCグループが向き合う社会課題

case 01 日本の超高齢化による看取りの場の不足

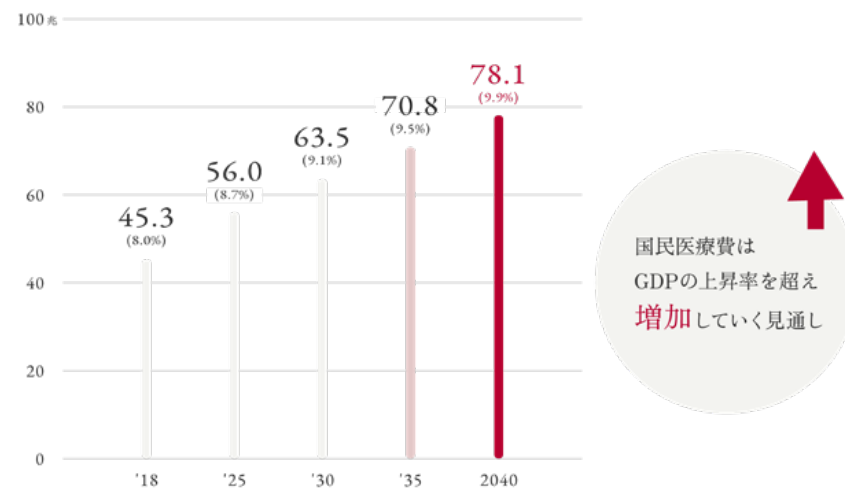


日本が直面している超高齢社会の先には、死亡数が増加し人口減少が加速する多死社会が待ち受けています。国内の死亡数は増加傾向にあり、ピーク時の2040年には年間約170万人（※1）になる見込みですが、そのうち約49万人が終末期医療を受けることができない（※2）と予測されています。背景には、国内の医療提供体制の不足が挙げられます。こうした課題を受けて必要とされるのが、在宅医療です。医師や看護師が患者様のもとを訪問することで、ご自宅や施設など住み慣れた場所で自分らしく生きることを支える在宅医療が全国各地で求められています。

※1 日本財団「人生の最期の迎え方に関する全国調査結果 2021」

※2 中央社会保険医療協議会「2011年わが国の医療についての基本資料」

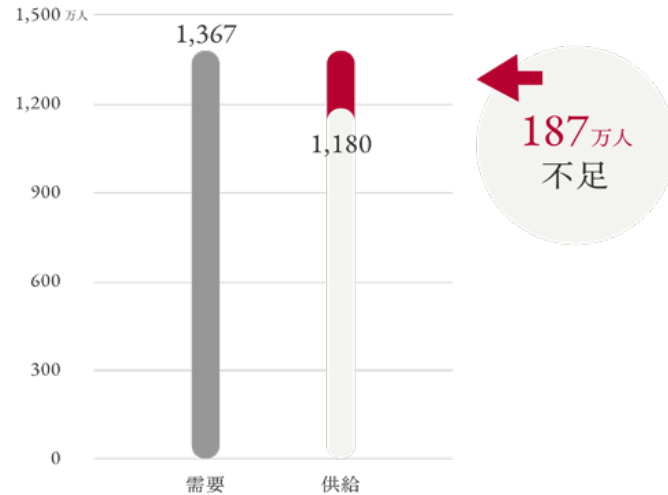
case 02 増大し続ける国民医療費、2040年には78兆円と予測



日本の医療費は、新型コロナウイルス感染症の影響で2020年に一時的に減少しましたが、翌年2021年にはその反動で再び増加し過去最高を記録。2040年には約78兆円まで拡大が予測（※1）されています。少子化の影響で現役世代の負担は年々重くなっており、医療のあり方の見直しはまったなしの問題です。医療費抑制のため国が注力しているのは、病床数の削減と入院医療から在宅医療への移行です。CUCグループは、医療機関向けの経営支援サービス、ホスピス型住宅、訪問看護ステーションの運営を通じて、在宅医療の普及を促進し、社会保障費の抑制に寄与します。

※ 内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省 2018年5月「2040年を見据えた社会保障の将来見通し」

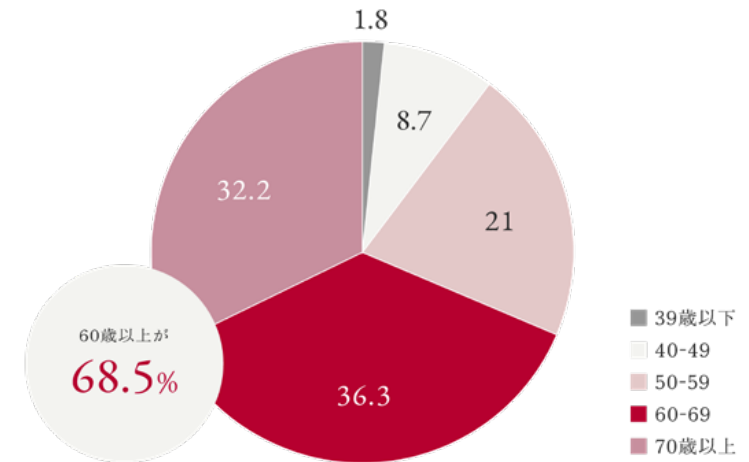
case
03 急速な少子高齢化と医療従事者の不足



急速に進む少子高齢化により国内の医療需要が高まる一方で、医療の担い手となる医療従事者が不足しています。2030年には約187万人の医療従事者が不足すると予測(※)され、持続可能な医療提供体制のあり方が問われています。医療現場では過重労働の常態化やそれに伴う離職者の増加が深刻な社会課題となっており、医療従事者が働きがいを持ち続けられる職場環境の整備が急がれます。医療従事者が数多く働くCUCグループでは、長期的にいきいきと働くためのさまざまな制度を設けています。医療現場に多くの笑顔を増やすことで、患者様に対してより良い医療を届けていきます。

※パーソル総合研究所「労働市場の未来推計 2030」

case
04 68%の病院で抱える後継者不在の課題



2020年時点で日本における病院の68.5%が60歳以上の経営者により運営されており(※1)、2017年時点で病院の68.4%が後継者不在(※2)です。経営者の高齢化が進み、後継者不在のまま推移し続ければ、廃業は避けられず、将来的に地域の医療需要に応えきれないケースが増えることが予想されます。CUCでは、事業継続が危ぶまれる医療機関に対し、事業承継におけるアドバイザー業務や事業承継後のPMI (Post Merger Integration: 事業承継後の統合プロセス) を含む幅広い経営支援サービスを提供することで、事業承継を成功に導くよう努めています。

※1 厚生労働省「令和2年 医師、歯科医師、薬剤師統計の概況」

※2 日本医師会総合政策研究機構「医療承継の現状と課題 2019年」

医療機関支援事業

■ 支援先主要拠点数^{※2}


102 拠点 前年+22拠点

■ 採用支援数^{※1}


医師 **224** 名



コメディカル **689** 名

※ いずれも非常勤を含む(臨時職員を除く)
 ※ コメディカル: 医師を除く医療従事者
 ※ 今年度より集計開始したため前年データなし

ホスピス事業 集計対象:当社グループがサービスを提供しているホスピス施設

■ 施設数^{※2}


34 施設
前年+8施設

■ 患者数(入居者数)^{※2}


1,029 名
前年+138名

■ お看取り数^{※1}


840 名
前年+30名

居宅訪問看護事業

■ 拠点数^{※2}


86 拠点
前年+15拠点

■ 患者数(利用者数)^{※2}


12,704 名
前年+1,550名

■ お看取り数^{※1}



1,253 名
前年+191名

■ のべ総ケア時間^{※1}


953,536 時間 前年+150,717時間

※看護師及びセラピストが患者様にサービスを提供した時間の合計
 ※セラピストは理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の総称


CUCグループの実績

■ 従業員数^{※2}


3,008 名
前年+440名

CUC	453名
CUCホスピス	957名
ソフィアメディ	1,598名


※契約社員、アルバイトを含むグループ従業員総数

■ 年間採用数(新卒・中途)^{※1}


968 名
前年+74名


CUC	154名
CUCホスピス	421名
ソフィアメディ	393名

※契約社員、アルバイトの従業員を除く

■ 従業員における女性比率^{※2}


62.0 %

CUC	39.2 %
CUCホスピス	77.9 %
ソフィアメディ	69.0 %

■ 管理職における女性比率^{※2}


47.1 %

CUC	12.1 %
CUCホスピス	64.7 %
ソフィアメディ	64.6 %

■ 売上収益(連結)



CAGR (2021.3～2023.3)

既存サービス + **21.3** %

■ 既存サービス
 医療機関支援事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業等

■ 新規サービス
 コロナワクチン接種支援/在宅治療等

社外評価 (2022年4月～2023年3月)

■ CUC

- ・「ONE CAREER 就活クチコミアワード2023」ベンチャー部門「GOLD」
- ・「LACP 2021/22 Vision Awards」サステナビリティレポート部門「プラチナ賞」、アニュアルレポート部門「ゴールド賞」

■ ソフィアメディ

- ・「LACP 2021 Vision Awards」アニュアルレポート部門「プラチナ賞」、ESGレポート部門「ゴールド賞」
- ・「International ARC Awards for Annual Report」栄誉賞
- ・「D&Iアワード2022」アドバンス認定



社 名 株式会社シーユーシー

英 文 表 記 CUC Inc.

設 立 平成26年8月8日

代表取締役 濱口 慶太

資 本 金 6,808百万円(2023年6月末時点)

主な事業内容 医療機関支援事業
ホスピス事業
居宅訪問看護事業

所 在 地 本社
〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目1-1
msb Tamachi 田町ステーションタワー N 15階

グループ会社(五十音順)

株式会社 A&N

株式会社シーユーシー・アイデータ

株式会社シーユーシー・ファシリティーズ

株式会社シーユーシー・フーズ

株式会社シーユーシー・プロパティーズ

株式会社シーユーシー・ホスピス

ソフィアメディ株式会社

鶴見駅前コンタクト株式会社

透析研究開発株式会社

株式会社ネイチャー

株式会社メディカルパイロット

株式会社ゆう

有限会社わかきコンタクト

CHANGE UNTIL CHANGE HEALTHCARE COMPANY LIMITED

CHANGE UNTIL CHANGE MANAGEMENT SERVICES JOINT STOCK COMPANY

CHANGE UNTIL CHANGE MEDICAL SERVICES COMPANY LIMITED

CHANGE UNTIL CHANGE VIETNAM COMPANY LIMITED

CUC America Inc.

CUC SINGAPORE PTE.LTD.

PT CUC CIPTA HUSADA

PT GRHAMEDS CUC HEALTHCARE

ホスピス事業

CUC HOSPICE



社名 株式会社シーユーシー・ホスピス

設立 平成29年3月3日

資本金 1億円(資本準備金含む)

役員 代表取締役会長 濱口 慶太
代表取締役社長 井上 正明
取締役 Founder 吉田 豊美
取締役 桶谷 主税

本社 東京都港区芝浦3丁目1-1
msb Tamachi 田町ステーションタワー N 15階

事業案内 ホスピス型住宅運営
訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、居宅介護及び重度訪問介護

居宅訪問看護事業


訪問看護のソフィアメディ
 Sophiamedi


社名 ソフィアメディ株式会社

設立 平成14年8月8日

資本金 1億2,800万円(資本準備金含む)

役員 代表取締役会長 濱口 慶太
代表取締役社長兼 CEO 伊藤 綾
取締役 桶谷 主税
取締役 田邊 隆通
取締役 古屋 修

本社 東京都港区芝浦3丁目1-1
msb Tamachi 田町ステーションタワー N 15階

事業案内 訪問看護
通所介護(デイサービス)
居宅介護支援
在宅治験及び健康観察支援サービス



代表取締役 CEO
瀧口 慶太
 株式会社シーユーシー
 創業者 兼
 代表取締役



取締役 COO
田邊 隆通
 2015年入社
 取締役として国内の医療
 機関支援事業を管掌
 海外の医療機関支援
 事業を統括



取締役 CAO
桶谷 主税
 2015年入社
 取締役 兼 管理本部
 本部長としてグループの
 管理部門を統括



取締役(監査等委員)
大場 啓史
 エムスリー株式会社
 執行役員



取締役(監査等委員)
光原 ゆき
 NPO法人キープ・ママ・
 スマイリング代表



取締役(監査等委員)
米村 良一
 キリン株式会社元監査役



執行役員
伊藤 綾
 2019年ソフィアメディ
 株式会社入社
 2022年より同社の
 代表取締役社長 兼
 CEOに就任



執行役員
井上 正明
 2022年株式会社
 シーユーシー・ホスピス
 入社
 同年より同社の
 代表取締役社長に就任



執行役員 CFO
橋本 淳
 2021年入社
 経営戦略部 部長として
 グループの財務・投資・
 IR・広報戦略を統括



執行役員
堀 健一郎
 2021年入社
 運営本部 本部長として
 国内の医療機関支援
 事業を統括



執行役員 CHRO
松浦 俊雄
 2022年入社
 人事部 部長として
 人材採用・育成など
 グループの人事戦略を
 統括

CxO一覧

-
- CEO: Chief Executive Officer
 - COO: Chief Operating Officer
 - CAO: Chief Administrative Officer
 - CFO: Chief Financial Officer
 - CHRO: Chief Human Resource Officer



02 PHILOSOPHY

理念 を知る

- ・ 私たちの理念
- ・ Mission
私たちの使命
- ・ Statement
私たちの使命の出発点
- ・ Way
私たちの歩み方

多彩な職種の人たちが集まるCUCパートナーズで働く、すべての従業員が共通して貫く軸となる理念です。

使命、出発点、歩み方の3つの概念で構成しています。

※CUCパートナーズとは、CUCグループとご支援先の医療法人様を合わせた共同体の呼称です。

Mission

私たちの使命

私たちは何のために存在するのか。言い換えれば、社会に対して何を実現するために私たちは集まったのか。その使命を表す言葉が、「Mission」です。CUCパートナーズの存在意義を定めています。

Statement

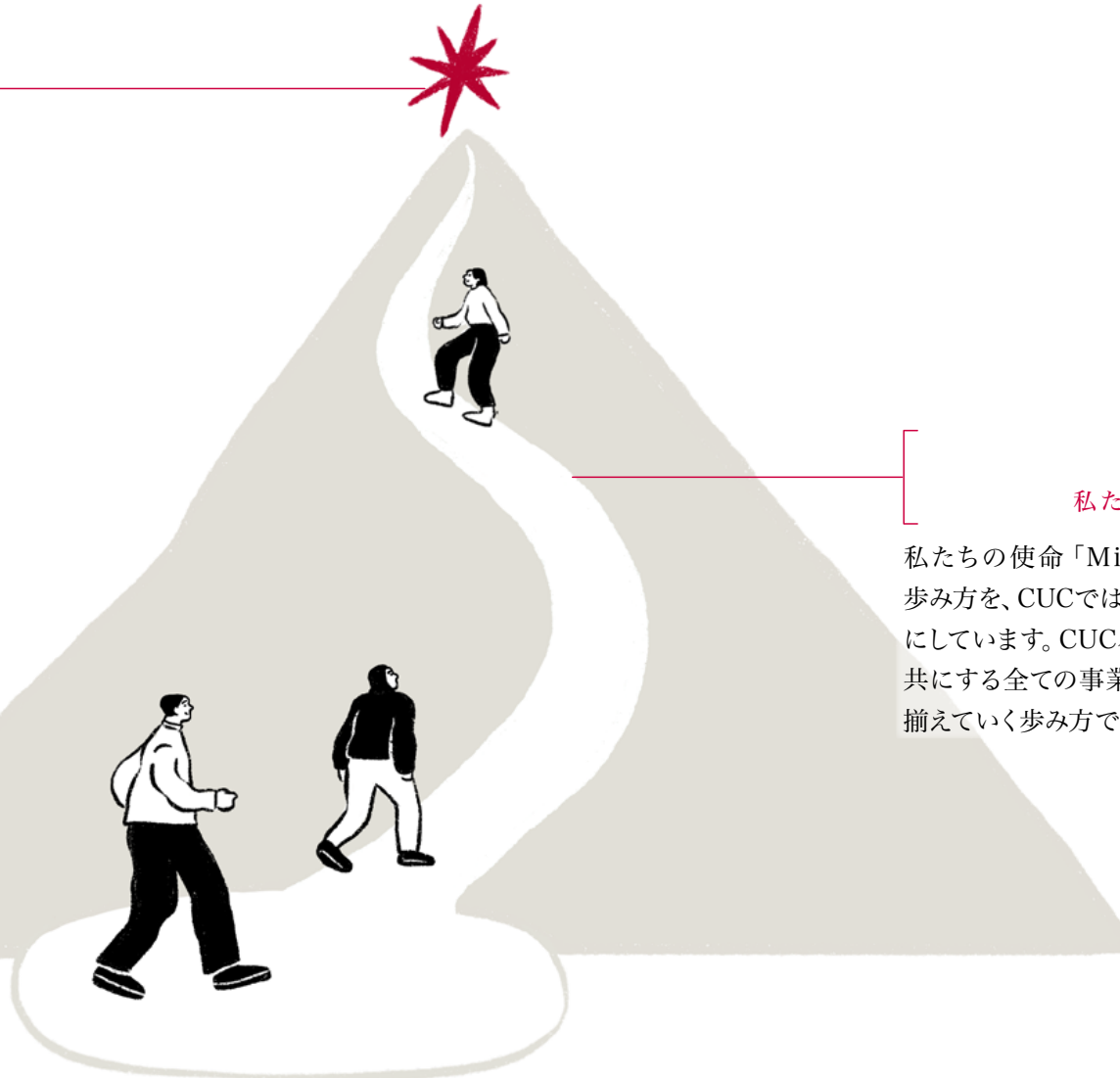
私たちの使命の出発点

「Statement」は、CUCパートナーズのミッションに向けて続く道を、どのような姿勢で歩み始めるのかを定めた、誓いの言葉です。CUCパートナーズの誰もが必ず持ち合わせてほしい基本的な考え方です。

Way

私たちの歩み方

私たちの使命「Mission」を実現するための歩み方を、CUCでは「Way」と名づけ、行動指針にしています。CUCパートナーズとしての理念を共にする全ての事業・職種の人たちが共通して揃えていく歩み方です。



Mission

私たちの使命

医療という希望を創る。

医療とは本来、人々に安心をもたらし、

社会に進歩をもたらす「希望」。

その本質が揺らぎ、

変革と進化が必要な局面に私たちの仕事は存在します。

子どもたちが生きていく未来まで見据えて、

より良い医療の姿を追求し、

ひとりでも多くの方が、

こころから安心して暮らせる社会を実現すること。

それが、私たちの使命です。

もっと 寄り添う。きっと できる。

ひとりでも多くの方に、こころからの安心を。
私たちは「患者視点の医療の普及」を、
なにがあってもあきらめない。

Statement

私たちの使命の出発点

「患者視点の医療」を、ひとりでも多くの方へ。

医療とは、人が生きていく上で不可欠な存在です。すべての人の生活のそばになければなりません。一人ひとりの患者様が、希望する形で受けられるものでなければなりません。しかし現実では、必ずしもすべての人が、その人にとって最善の医療を選択することができているとは限りません。

「なにがあっても、あきらめない」それが私たちの使命の出発点です。

しかし。それでも。だからこそ。私たちは理想をあきらめない人たちと手を結び「患者様にとっての希望とは何か」「私たちに、もっとできることはないか」と問い続けます。その想いを叶えるための行動を、どんなにちいさくとも起こし続けます。今日よりも希望ある明日を創り続ける、変革のチームでありたいと思います。とても難しいことに挑戦していることは承知の上で、あきらめない道をゆく。それが私たちの志のスタート地点です。

私たちの仕事は「いかに限りある時間の中で」「いかに質の高い医療を」「いかにひとりでも多くの方へ」「いかに持続的に提供できるか」といった複合的に絡み合う要素と常に向き合い続ける宿命を背負っています。

かつて、誰かが海に出なければ、新しい大陸が見つかることはありませんでした。先が見えにくい今という時代もまた、同じだと思えます。医療という希望を創る。このミッションの実現には、ここにいる一人ひとりが常に理想を追い続け、果敢に変化を起こし続ける「当事者」である必要があります。ひとりでも多くの方の生活のそばに、患者視点の医療がゆき渡った社会。それは、一人の人間の力でできることではありません。

さらに、患者様それぞれに、ご希望も、症状も、生活の背景も異なるため、ひと口に「患者視点の医療を」と唱えても、その答えを定めることはとても難しい世界です。

理想と価値観を同じくした同志とチーム〈パートナーズ〉が必要なのです。そのために、日々の判断軸やありようをWayとして策定しています。今日より明日。明日よりも明後日。子どもたちが生きる未来を見据えて、患者視点の医療を、もっと、みんなの近くへ。心の近くへ。もっと寄り添う。きっとできる。私たちは、患者視点の医療の普及を、なにがあってもあきらめない。

1 「自分の立場」ではなく 「患者様の気持ち」で考える。

私たちにとって最も大切にすべき存在は患者様です。私たちは常に「目の前の患者様は何を求めているのだろうか？」と想いをめぐらすことから仕事を始めます。例えば、一言少なく不安な気持ちにさせるより、何かご不明点はありませんかと一言添えること。ベッドの横で膝をつき同じ目の高さで会話すること。

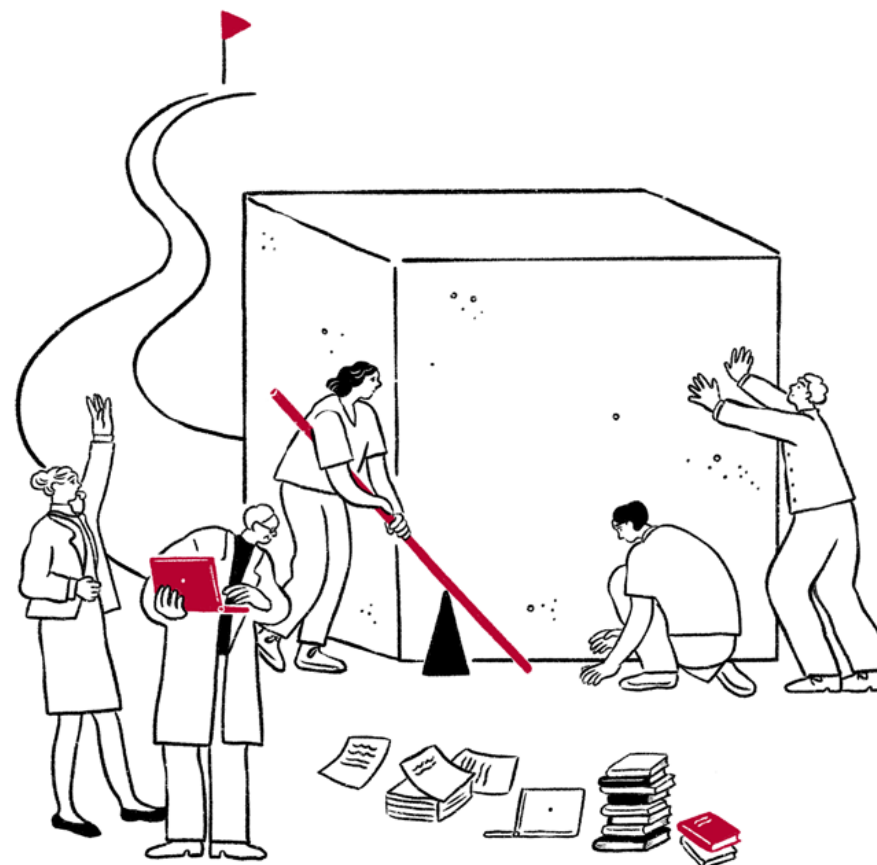
「患者視点」は、患者様の数だけ存在します。「自分たちが楽になるから」「いそがしくなるから」といった自分たち都合の考え方があれば見直し、すべてのあり方、行動に患者視点を貫き通します。



2 「できない理由」ではなく 「できる方法」を探して実行する。

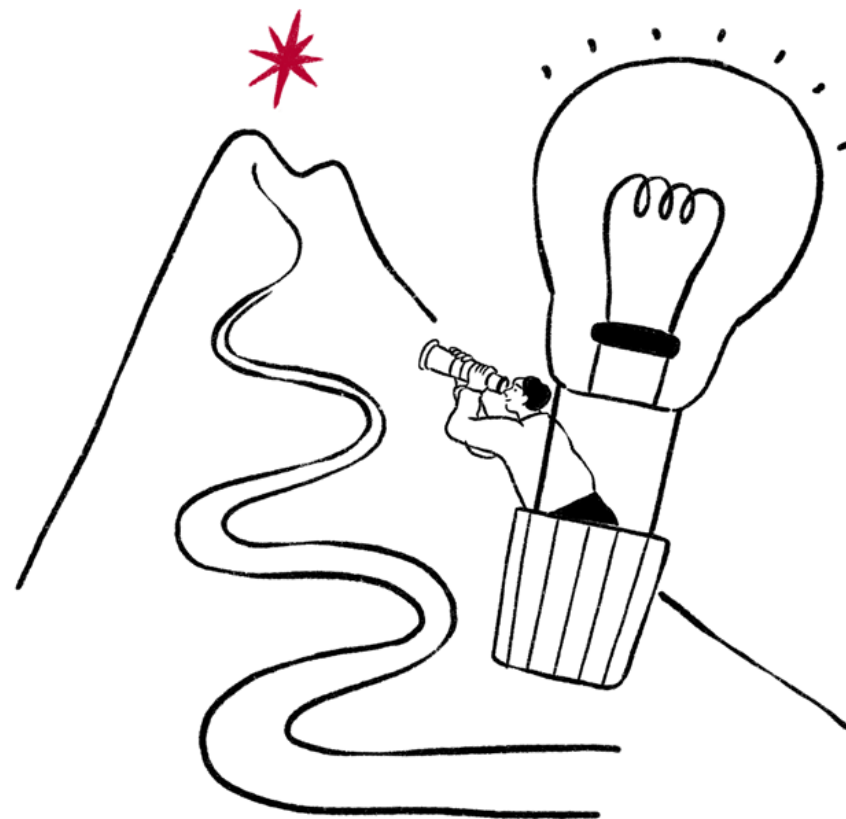
私たちは、どんな困難や事情を前にしても、できない理由を述べ連ねるのではなく、できる方法を探して実行します。

いそがしいなら、どうすれば時間をつくれるか。一人では難しくとも、チームなら解決できるのではないか。「誰かがやってくれるはず」「それは私の仕事ではない」環境や他者に依存した姿勢からは、前向きな変化は生まれません。私たちは、誰かが変えてくれることを待つ傍観者ではなく、一人ひとりが「できる方法」を発案し、実行していく当事者であり続けます。



3 「既成概念」にとらわれず 「理想」を追求する。

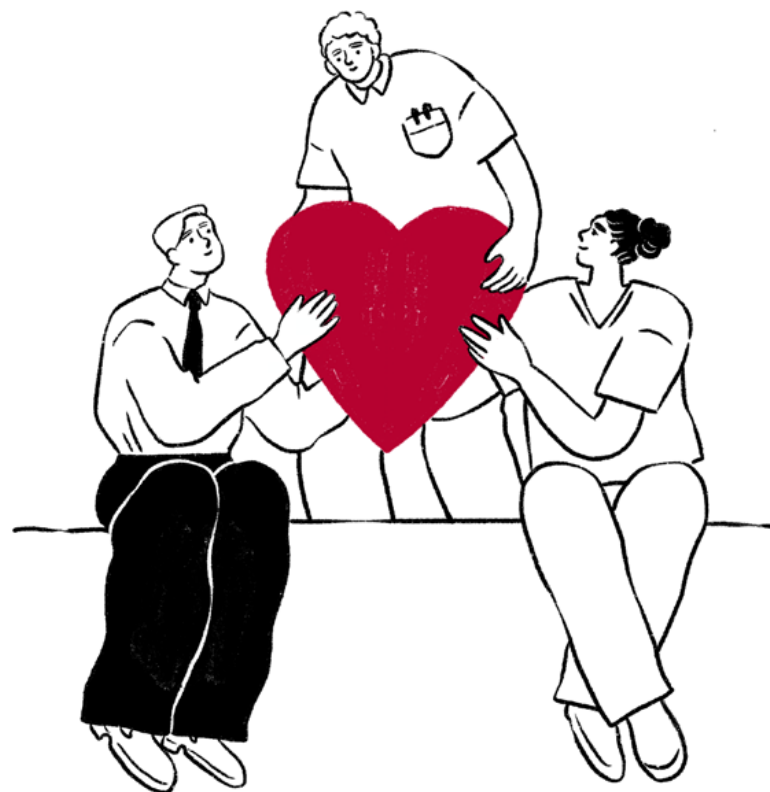
私たちは、目の前の患者様に向き合うと同時に、子どもたちが生きていく未来への影響も考えながら行動します。「いかに限りある時間の中で」「いかに良質な医療を」「いかに一人でも多くの方へ」「いかに持続的に提供できるか」。複雑に絡み合う問題を解決するには「イノベーション」が不可欠です。私たちは、これまでの常識や前例にとらわれない発想を大事にします。自ら未来と理想を描き、そこに素早く行き着くにはどうすればいいか。率先して新たな技術や考え方を取り入れ、理想の医療の姿を追求し続けます。



4

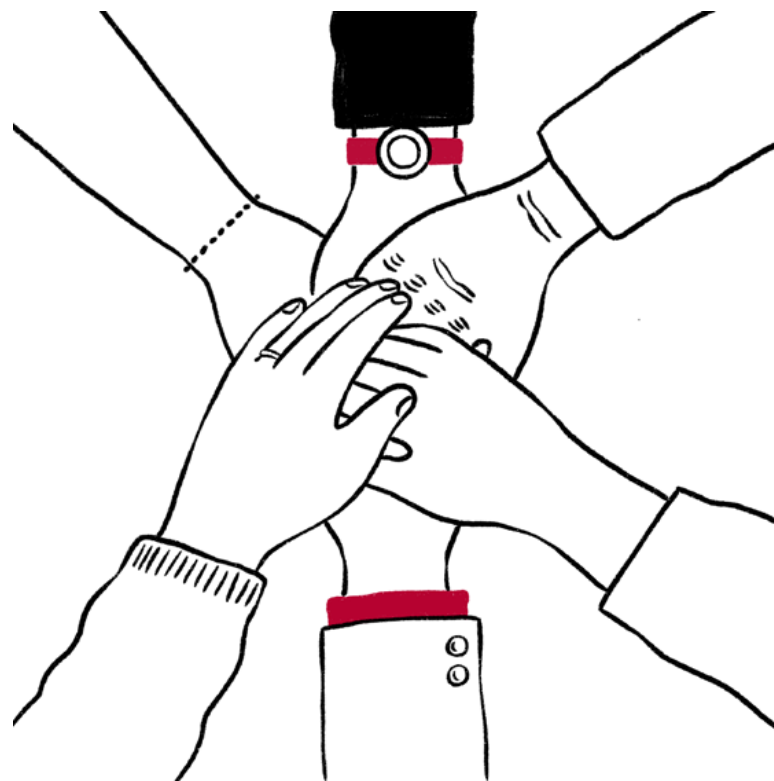
「専門性」の前に
「人間性」を重視する。

私たちは、一人ひとりがプロとして専門性を高め合い、学び続けることはもちろん、人間性も磨き続けます。相手を敬うこと。ありがとうを伝えること。約束を守ること。正直であること。人の短所ではなく長所をみること。前向きな姿勢で、チームの温度を高め合うこと。私たち一人ひとりの日常のふるまいこそが、チームの風土をつくり、信用と信頼の礎を築きます。そのことを胸に「医療という希望を創る。」という使命にふさわしい行動を常に心がけます。



5 「上下」ではなく 「ひとつのチーム」として 手を重ねる。

私たち CUC パートナーズとは「医療という希望を創る。」の使命のもと、多様な人や組織が手を重ね合う「チーム」です。このチームには上下関係はありません。あるのは役割のちがいです。私たちは、風通しよく、一人ひとりがイキイキと働けるチーム、誇りを持って働けるチームを大切にします。お互いの強みと役割を尊重し合い、共感と対話を通して、チームだからこそできる、大きな価値創造をめざします。





03 BUSINESS

事業 を知る

- ・医療機関支援事業
- ・ホスピス事業
- ・居宅訪問看護事業

医療経営のプロフェッショナル人材による、多角的な支援・サービスを提供しています。

Support 主な支援内容



医療機関運営支援

支援先医療機関の運営に必要なさまざまなサービスを提供しています。

サービス内容

- ・経営戦略策定・経営管理支援
- ・マーケティング支援
- ・人事・採用機能支援
- ・IT・経理・総務等支援
- ・調達サポート



医療機関売上成長支援

医療機関の売上の成長、事業規模の拡大の実現をご支援します。

サービス内容

- ・M&A支援
- ・PMI支援 (Post Merger Integration: 事業承継後の統合プロセス)
- ・病床転換支援
- ・新規クリニック開設支援

Support 主な支援内容



費用最適化支援

病院やクリニック等の余剰コストの精査・見直しを支援し、適正価格まで削減します。

サービス内容

- ・医療機器保守費用適正化コンサルティング
- ・医薬品購入コンサルティング
- ・IT業務コンサルティング
- ・委託費適正化プログラム
- ・診療報酬ファクタリング

Domain 主な事業領域

国内



在宅医療

通院が難しい患者様のご自宅や施設に医療職が訪問する、訪問診療クリニックの支援を行います。



病院医療

救急医療・回復期・慢性期と幅広い病院・クリニックなどを支援します。



透析医療

腎機能が低下している患者様に対して透析医療を提供する病院・クリニックを対象に支援を行います。



外来医療

眼科、小児科を中心に幅広い疾患の「病気の始まり（初診）」と「継続的な治療」を担うクリニックに対して支援します。

海外



ベトナム

ベトナムで希少な日系病院の経営・運営支援や、かかりつけクリニックの自社運営をしています。



インドネシア

生活習慣病患者の多いインドネシアにおいて、透析治療を提供するための医療機関支援を行います。

新規事業

既存の事業で培ったノウハウを活かし、行政・企業における医療界大の解決につながるサービスの提供をしています。
例) 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種支援事業、創薬支援事業（在宅治験）

がん末期や難病の方のケアに特化したホスピス型住宅、および訪問看護・介護事業所（事業ブランド「ReHOPE」）を運営しています。「『前を向いて生きる』を支える。」を使命として掲げ、ご入居者さまとご家族が前向きな療養生活を送れるよう、心身両面でサポートしています。



ここに、
らしく生きる、
ホスピスがある。

Business 主な業務内容



ホスピス型住宅運営

がん末期や神経難病の方にご入居いただける高齢者向け住まいの「ホスピス型住宅」を運営しています。これまでに、筋萎縮性側索硬化症（ALS）やパーキンソン病、多系統萎縮症など17症例の方を受け入れてきました。



訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、居宅介護及び重度訪問介護運営

運営するホスピス型住宅や、連携先の有料老人ホームにお住まいの方に向けて、訪問看護・訪問介護サービス等を提供しております。専門の看護師や介護職がいつでも駆けつける距離にいるため、重い疾患をお持ちの方でも安心して療養生活をお送りいただけます。

Data

主な事業データ

■ 施設数

34 施設

■ 看護師 / 介護士

776 名

■ 定員数

1,358 名

※2023年3月末時点
※当社グループがサービスを提供しているホスピス型住宅を対象

「英知を尽くして『生きる』を見る。」を使命に掲げ、在宅療養のパイオニアとして、全国で指定訪問看護ステーションを展開しています。最期の時を過ごす場所を定められないまま亡くなる人が増えている今、「医療インフラとしての訪問看護」を、急ピッチで日本中にゆきわたらせていきます。

Business 主な業務内容



訪問看護

全国で訪問看護ステーションを運営。「おうちで過ごしたい」というお気持ちに向き合い、より重症度の高い方にも安全・安心な在宅療養生活をご提供できるよう、24時間365日体制への移行を順次進めています。



通所介護（デイサービス）

都内で4箇所のデイサービスを運営。セラピストの監修による運動機能向上や栄養改善のプログラム、認知症、廃用症候群などの予防メニューが充実しています。お客様の閉じこもり予防や自立生活支援に強みを発揮します。



居宅介護支援

訪問看護ステーションに併設する8箇所の居宅介護支援事務所では、医療職スタッフとの連携により、医療ニーズの高い方も自宅で過ごしやすいケアプランを作成します。地域の方々と丁寧に連携し、適切な解決策を見出します。



在宅治験及び健康観察支援サービス

創業20年で培った訪問看護事業の知見を活かし、被験者の負担を軽減しながら製薬企業様に協力する在宅治験事業や、行政・自治体と連携する健康観察コールセンターの運営などを展開しています。

Data 主な事業データ

■ 訪問看護ステーション※1

86 拠点

■ 患者数（利用者数）※2

12,704 名

■ 看護師 / セラピスト※3

1,033 名

※2023年3月末時点

※1 当社グループがサービスを提供する訪問看護ステーションの数

※2 2023年3月に訪問実績がある利用者数

※3 セラピストは理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の総称

医療こそ希望でなくてはならない。
私たちはそう思うのです。

一人ひとりの人生が幸せであること。
これは、持続可能な医療環境が未来において続くこと
はじめて実現されます。
たくさんの想いの積み重ねが
医療自体を進歩させると信じてやみません。

私たちは、世界中で当たり前な幸せを実現させるため、
医療という希望を創り続けます。



CUCグループ紹介

2022年3月 第一版発行
2022年7月 第二版発行
2023年3月 第三版発行
2023年12月 第四版発行

【発行元】

株式会社シーユーシー
〒108-0023
東京都港区芝浦 3-1-1
msb Tamachi 田町ステーションタワー N 15F

【お問い合わせ】

<https://www.cuc-jpn.com/>



CUC GROUP